

秋田大学大学院教育学研究科

教職実践専攻

令和3年度（第Ⅱ期）入学試験問題

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題冊子には、問題用紙が1ページ、解答用紙が2ページあります。
- 3 問題は1題です。その中の問1と問2の全てに解答しなさい。
- 4 問題冊子(問題用紙と解答用紙)の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁及び汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 監督者の指示に従って受験番号を全ての受験番号記入欄に記入しなさい。
- 6 解答は解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 7 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 8 試験終了後、解答用紙を除く問題冊子は持ち帰りなさい。

問 題

新学習指導要領(平成29年告示)では、地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実することを重視している。

そこで「地域の公共施設を活用した教育活動の推進」という視点から、以下の問いに答えなさい。

問1 今回の学習指導要領の改訂において、地域の公共施設を活用した教育活動の推進を図ることが重視された理由を、改訂の趣旨等を踏まえ400字以上500字以内で述べなさい。

問2 「地域の公共施設を活用した教育活動」の具体として、特定の教科等(領域または活動でも可)における1単位時間の指導計画(略案)を作成しなさい。なお、作成に当たっては、次の【条件】に従うこと。

- 【条件】 ○学校種・学年(幼稚園は年齢)、教科(領域または活動でも可)、単元名(題材名または活動名でも可)を解答用紙の形式に従って記述する。
- 作成した指導案に基づいて行われる学習の中で活用する公共施設を、該当欄に記載する。
- 注) 公共施設は「図書館」「博物館」等の一般名詞で記述することとするが、作成する指導案の内容によって固有名詞(具体的な施設名)で解答する必要がある場合は、その限りではない。

問 1 解答用紙

受験番号	
------	--

	100
	200
	300
	400
	500

(20字 × 25行)

問 2 解答用紙

受験番号

学校種・学年（幼稚園は年齢）

教科（領域または活動）

1. 単元名（題材名または活動名）

--

2. 本時の計画

(1) 本時の
ねらい

--

(2) 学習過程：本時は全（ ）時間の（ ）時間目

過程

学習活動

教師の支援

上記の学習において活用する公共施設